

## 住民へのアンケート調査

モニタリングは、プロジェクト開始後、計画どおりに活動が行われているか、成果が達成されつつあるかなどをチェックし、必要に応じて軌道修正を行うことです。計画当初に設定した目標値を確認するとともに、実施期間中の様々な変化に対応して、活動や成果を見直すことから、プロジェクト管理の柱となっています。

プロジェクト開始後、地方道路の維持管理工事に関する地域住民の満足度調査を行うことになっており、イリンガ県マコンベ村、リャグングェ村およびムガマ村の地域住民に対してアンケート調査を実施し、その後ヒアリングを行いました。



キベゲンザ技師による説明



住民がアンケート調査に回答している様子

今回のアンケート調査では、148名の住民から協力が得られ、その満足度は82.7%でした（目標値の75%を達成！）。また、住民へのヒアリングでは、道路維持管理工事による正の効果として、以下の点が述べられました。

- ・ 道路工事が施工される前は、村からイリンガ市内に行くまでに3日間を要していたが、今では1日で行けるようになった。また、村から幹線道路上にある町までの交通費は、以前は30,000シリングであった料金が、工事後には18,000~20,000シリングとなった。
- ・ 道路が改善されたため、農産物をマーケットに輸送することが以前よりも容易になり、農産物を高価格で販売できるようになった。例えば、メイズ20kgの販売価格が村内で3,000シリングであったのに対し、イリンガ市のマーケットにおける販売価格は8,000~10,000シリングとなり、利益を増やすことができた。

これらの声は、本プロジェクトの活動を肯定的に捉え、地域住民の生活環境づくりに大きく貢献したことを表しており、道路整備の重要性を改めて感じた瞬間でした。